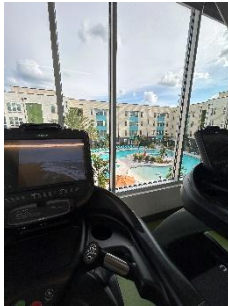


留学報告書



寮の様子



後半の職場の同僚たち



レストランでの食事



クリスマスパーティーのシフト



同僚とパークへ遊びに行ったとき

留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名	英文：Florida State University 和文：フロリダ州立大学
留学期間	2023 年 8 月 ～ 2024 年 1 月
留学を開始した時の学年	2 年生

留学費用（概算）	
授業料（プログラム費用）	万円
宿舍費（1 か月あたり）	3 万円
食費（1 か月あたり）	万円
通学費（1 か月あたり）	0 万円
教科書代	万円
渡航旅費	万円
保険料	万円
その他（税金）	万円
授業料（またはプログラム費用）は、どのように支払いましたか？	
☐ 海外送金 ☒ クレジットカード ☐ 口座振込 ☐ その他（ ）	

【フロリダ州立大学（タラハシー）滞在時】	
滞在形態関連（FSU）	
1) 種類	
☒ 寮 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ ルームシェア	
2) 部屋の形態	
☐ 個室 ☒ 相部屋(明治の学生 4 人)	
3) 設備	
☒ シャワー ☐ お風呂(浴槽) ☒ トイレ ☒ エアコン ☒ キッチン ☒ ランドリー ☒ インターネット環境 ☒ 食堂 ☐ 電話 ☐ Studying Room ☐ 宅配ボックス ☐ その他 ()	
4) 住居を探した方法	
☒ 海外留学先大学の指定 ☐ 海外留学先大学のホームページ ☐ 留学経験者に聞いて ☐ 個人的に探した ☐ その他 ()	
5) 大学までの利用交通機関と通学時間(片道)	
利用交通機関： ☐ バス ☐ 電車 ☐ 自転車 ☒ 徒歩 ☐ その他 ()	
通学時間(片道)：5 分(食堂まで、授業は寮の部屋での Zoom)	
6) 宿泊費は、どのように支払いましたか？	
☐ 海外送金 ☒ クレジットカード ☐ 口座振込 ☐ その他	
7) 滞在先についての満足度を教えてください。	
☐ 非常に満足 ☒ 満足 ☐ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満	

現地情報（FSU）
1) 大学内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？
☒ はい ☐ いいえ ☐ わからない
2) 現地で病院にかかったことはありますか？
☐ はい(利用機関名：) ☒ いいえ
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？
☐ はい ☒ いいえ
4) 留学にあたり、必須の予防接種はありましたか？
☒ はい ☐ いいえ ☒ 「はい」の場合予防接種の種類：コロナワクチン、はしか、風疹、おたふく
5) 学内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？
☐ 留学先の友人 ☒ 日本にいる友人や家族 ☒ 海外留学先大学の先生 ☐ 海外留学先大学のカウンセラー ☐ 海外留学先大学の留学担当窓口 ☒ ホストファミリーや RA (レジデンスアシスタント) ☐ その他 ()
6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
大学周辺の治安は良く、不安に感じることはありませんでした。
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？
寮に Wi-Fi が完備されており問題なく使用できましたが、時より接続が弱い場合があります。

8) 現地で資金調達はどのように行いましたか？
仕事が始まっていなかったため自分の日本のクレジットカードでやり繰りしていました。
9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？
食事に関しては、朝は部屋への提供、昼と夜は大学の食堂にてビュッフェ形式でご飯が楽しめたため費用はかかりませんでした。近くには薬局などもあり必要なものがあればそこで購入できました。
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。
フロリダに到着してから FSU の寮に入ったのが深夜 1 時すぎで翌日からすぐに授業があったため、時差の影響もあり授業スケジュールは少しタイトに感じました。授業は午前中に 3 時間のクラスが 1 つ、午後に 2 時間と 1 時間半のクラスが 1 つずつという流れでした。FSU での最終日には寮から少し離れたところへ出掛けてフィールドトリップのような行事もあり楽しかったです。

渡航について (FSU)
1) 現地空港から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？
☒ 留学先大学のピックアップサービス ☐ 公共交通機関 (バスや電車) ☐ ホストファミリーのお迎え ☐ その他 ()
2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？
☒ はい (期間: 1 クラス分のみ) ☐ いいえ

【フロリダ ウォルトディズニーワールドリゾート (オーランド) 滞在時】
滞在形態関連 (WDW)
1) 種類
☒ 寮 ☐ アパート ☐ ホームステイ ☐ ルームシェア
2) 部屋の形態
☐ 個室 ☒ 相部屋 (明治の学生 2 人、アメリカ人 1 人、ブラジル人 1 人)
3) 設備
☒ シャワー ☐ お風呂 (浴槽) ☒ トイレ ☒ エアコン ☒ キッチン ☒ ランドリー ☒ インターネット環境 ☐ 食堂 ☐ 電話 ☐ Studying Room ☒ 宅配ボックス ☐ その他 ()
4) 住居を探した方法
☒ 海外留学先大学の指定 ☐ 海外留学先大学のホームページ ☐ 留学経験者に聞いて ☐ 個人的に探した ☐ その他 ()
5) インターンシップ先までの利用交通機関と通学時間 (片道)
利用交通機関: ☒ バス ☐ 電車 ☐ 自転車 ☐ 徒歩 ☐ その他 ()
通学時間 (片道): 20~40 分
6) 宿泊費は、どのように支払いましたか？
☐ 海外送金 ☐ クレジットカード ☐ 口座振込 ☒ その他 (給料口座のデビットカード)
7) 滞在先についての満足度を教えてください。
☒ 非常に満足 ☐ 満足 ☐ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満

現地情報 (WDW)
1) WDW や Flamingo Crossings Village 内の医務室／診療所や付属の病院などで医療サービスを受けることは可能でしたか？
☒ はい ☐ いいえ ☐ わからない
2) 現地で病院にかかったことはありますか？
☐ はい (利用機関名：) ☒ いいえ
3) 保険について、現地の医療保険に加入しましたか？
☐ はい ☒ いいえ
4) インターンシップにあたり、必須の予防接種はありましたか？
☒ はい ☐ いいえ ↳ 「はい」の場合予防接種の種類：コロナワクチン、おたふく、風疹、はしか
5) インターンシップ先内外で問題が発生したときは、誰に相談しましたか？
☒ インターンシップ先の友人 ☐ インターンシップ先の上司・同僚 ☒ 日本にいる友人や家族 ☒ 海外留学先大学(FSU)の先生 ☐ 海外留学先大学(FSU)のカウンセラー ☐ インターンシップ先の担当窓口 ☒ Flamingo Crossings Village のスタッフ ☐ その他 ()
6) 現地の治安はどうでしたか？また、現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか？また、実際に窃盗等を含む犯罪に巻き込まれた場合、どのように対処しましたか？
フロリダディズニーの周辺ということもあり治安は良く、不安に感じることはありませんでした。ただ急な天候の変化などは多く、そういった点では FSU(所属大学)からのアラートを活用していました。
7) パソコン、携帯電話、インターネット接続について、現地での利用はいかがでしたか？
大学の寮と同様に Wi-Fi が完備されており問題なく使用できましたが、時より接続が弱い場合があります。
8) 現地での資金調達はどのように行いましたか？
仕事が本格的に始まるまでは日本のクレジットカード、その後は基本的に働いて得た給料がディズニーから支給されるデビットカードに入るのでその資金で生活していました。
9) 利便性、買い物はどうでしたか？また現地では調達できない日本から持っていくべき物がありますか？
寮の近くに Target というスーパーがあり、それ以外にも寮からの無料バスで 50 分ほどかけて Walmart というスーパーにも行くことができました。また寮の周辺にはファストフードの店舗もあり利用することができました。私は日本からフリーズドライの味噌汁や食品を少し持っていきましたが、現地に着いてから Amazon で白米(炊飯器も)や日本の調味料を購入し自炊で日本食を作ることでもできたため、それほど事前に持っていく必要はないと感じます。アメリカのスーパーでは思った以上に冷凍食品などいろいろな食材が購入できるので助かりました。 私はその化粧用品やヘアケア商品など自分の肌や髪に関わるものはたくさん持っていきました。アメリカの硬水の影響はやはり少しあったため、用意しておくと思ひます。(パンテンなどは現地スーパーでも購入可能です。)
10) 滞在費は、どのように支払いましたか？
☐ 海外送金 ☐ クレジットカード ☐ 口座振込 ☒ その他 (給料口座のデビットカード)
11) その他、生活等に関して参考となることがあれば教えてください。

移動について (WDW)
1) フロリダ州立大学から滞在先まで、どのようにして向かいましたか？
☒ 留学先大学のピックアップサービス ☐ 公共交通機関 (バスや電車) ☐ ホストファミリーのお迎え ☐ その他 ()
2) 到着後にオリエンテーションはありましたか？ あった場合、どれくらいの期間行われていましたか？
☒ はい (期間: 5 時間のクラス) ☐ いいえ

学習・インターンシップについてのレポート (履修した科目ごとに記入してください)
履修した授業科目名
Global Perspectives: Communication (Intercultural Communication)
授業内容や試験、授業を受けた感想について
FSU 滞在中から始まっていた授業で、ディズニーの寮に移動してからは月に約 1 回のペースで Zoom を通して行われる形式でした。ほとんどの内容は教科書に則って行われ、初回では Intercultural Communication とは何であるかについて学習したり、その後も自分の慣習となっている文化と他者の文化との違い、またそうした異なる文化の出会いが起こる仕組みについて考えたりしました。毎回の授業の初めには前回の授業の復習クイズや出席の確認などがありました。授業ごとのテーマを自分自身に置き換えて考えてみる Reflection Paper が課題として出されることが多かったのに加えて、最終回の授業でいくつかのグループに分かれそのグループごとにアメリカ人の同僚や友人にインタビューを行い、その結果をもとに日本とアメリカの違いに関する 15 分間のプレゼンテーションを行いました。この授業を通じて改めて文化の違いの発生原因など根本的なことが再認識できたと感じるのと同時に、インタビューを通して実際のアメリカ人の貴重な意見を聞くことのできる良い機会になったと感じます。
履修した授業科目名の評価
☐ 非常に満足 ☒ 満足 ☐ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満

履修した授業科目名
Application of Communication Skills (Applied Intercultural Communication)
授業内容や試験、授業を受けた感想について
この授業も上記の Intercultural Communication と同様に FSU 滞在期間から始まり月に約 1 回行われるものであり、異なる点としては FSU の教授がディズニーの寮に出向いて行う対面授業だという部分です。授業の狙いとしてはディズニーワールドで働いていく上で大切なコミュニケーションについて学ぶことであり、毎回の授業ではそれぞれの時期に合わせた連絡事項を確認したり、アメリカと日本の人柄や文化の違いについて学習することで対処法も同時に検討したりしていきました。課題としては授業内で学習した違いに関して実際の体験談やそうした場面に遭遇した時自分はどうに対応していくかという点にフォーカスして Reflection を書くといったものでした。さらにはディズニーが主催するイベントへの参加が求められることもあり、また韓国人の生徒も同じ授業を履修しており、終わりの頃には明治の生徒と韓国の生徒合同の授業もありました。定期的に FSU の教授と会えることで相談ごとなどもしやすく安心感があったと思います。
履修した授業科目名の評価
☐ 非常に満足 ☒ 満足 ☐ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満

履修した授業科目名
Communication Internship (Intercultural Communication Practicum)
授業内容や試験、授業を受けた感想について
9 月の下旬から始まった授業であり、主な内容としては行ったジョブごとに最終評価である evaluation をリーダーから受け取ったり、自身でこれまでの仕事についての振り返りを行ったりというインターンシップ活動のまとめのようなものが多かったです。自身で仕事内容について振り返ることで 1 つ目のジョブであれば次のジョブへの反省点を考えることができ、2 つ目ではインターンシップ全体の振り返りができる点で良かったと感じます。
履修した授業科目名の評価
☐ 非常に満足 ☒ 満足 ☐ どちらでもない ☐ 不満 ☐ 非常に不満

留学体験記

留学しようと決めた理由や、この留学先を選んだ理由	まずフロリダのディズニーワールドで働くことができるという貴重な機会がとても魅力的に感じられたことに加えて、6 か月という留学期間は初めて海外に渡航する私にとっては丁度良く思えました。それ以外にも、私自身留学に関して費用を心配していた面があり、自身の稼いだ給料で生活していくことができるという部分もこのインターンシップに応募する決め手となりました。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	留学の応募条件として TOEFL があったため早いうちにその条件を満たしておくようにしました。また明治の先生や現地リクルーターの方との面接に備えてディズニーに関する知識を頭に入れたり、自身がこのインターンを通してどうなりたいかよく考えたりしました。 英語力に関しては事前の準備が足りなかったと感じ、出発前には自身の英語語彙力やリスニング力を磨いてから渡航しようと決めていましたが、時間を上手く作ることができなかったため後悔の思いがあります。
留学中に役立った書籍、ウェブサイト、アプリ等	留学中はディズニーのシフトを確認するための cast life というディズニーキャスト専用のアプリ、ディズニー全体の Web サイトである Disney Hub をよく使っていました。また寮で行われるイベントなどの連絡は Dorms というサイトから申し込んでいました。
大学・学生の雰囲気（職場や同僚の雰囲気）	FSU の大学の雰囲気については、教授や現地のメンター (FSU の生徒) が私たちのサポートを行ってくれるため安心感があり、大学構内も落ち着いた雰囲気があり快適に過ごすことができました。 ディズニーでは 2 種類の仕事をを行い前半はマジックキングダムというパークにあるレストランに勤務し、後半ではディズニースプリングスというパーク以外の場所でマーチャンダイズというグッズをメインに扱うキャストとして働いていました。前半も後半も多くの人を訪れる混雑したところであったため忙しかったです。 レストランはやはり掃除など体力仕事も多く大変な面もありましたが、同僚は年齢層が幅広い様々な人がおり協力して行っていた印象が強いです。 後半は同僚に同年代で同じようなプログラム生が多かったことに加えて他大学の日本人学生も何人かいてとても安心して働ける場所でした。

	プログラム生は営業時間の終わりごろのクローズ作業をすることが多く、言語の壁があってもコミュニケーションを取り合い仲良くなることができたと感じます。
滞在先の雰囲気	FSU の大学に関しては上の項目で示した通り過ごしやすい環境であり、ディズニーの寮についても通勤用の無料バスやプールやジムといった様々な設備の充実した快適な場所でした。部屋は人によって国際部屋と日本人部屋が異なっており、何人かの友人は国際部屋の相手の生活形式に不満がある人もいたようでしたが、私自身は特に問題なく過ごすことができました。お風呂やトイレやベッドルームは2人で共同使用、キッチンや洗濯機は4人で共有という形であり、他の人と譲り合って使うことを常に念頭に置いておくことが大切だと感じます。また施設の管理チームがほとんどの時間いるため相談などをすることは可能でした。
留学先における交友関係	FSU ではメンターの現地学生と仲良くなれたり、ディズニーでは職場の同僚と交流を深めたりすることができました。現地にはアメリカ人だけでなく多くの国籍の人々がいるため、私もアメリカ人、韓国人、プエルトリコ人、ペルー人やブラジル人といった多国籍な友人に出会うことができ、仕事前や休日には一緒にパークへ出掛けるなど貴重な時間を過ごすことができました。主に職場や寮で開催されるイベントなどを通して仲良くなることが多かったです。 明治大学の友人とも遊びに出かけたり、アメリカ国内だけでなく他国へも旅行に行ったりする機会がたくさんありました。
留学中に困ったこと、つらかったこと、大変だったこと	1番に挙げるのはやはりネイティブの人との英語での会話です。どれだけフロリダでの生活や英語に慣れたとしても、相手の話す英語が聞き取れない場合も多くそうした時には自信を失うことがありました。また、体調管理も大変だったことの1つであると感じ、アメリカでは食生活も日本と違い自炊が中心となるのに加えて、夜遅い労働時間の影響で十分な睡眠時間が取れないといった要素が重なり体調を崩すことが何度もありました。
留学先における学習、課題や試験	留学中は最初の1週間は授業メインでkの大学で過ごし、ディズニーでのインターンシップが始まってからは月に約1回の授業であったためそこまで負担はなく、仕事をしながら課題などに時間を上手く割くことができました。
大学外の活動（課外活動や自由時間など）	ディズニーの仕事以外の時間では無料で入れるパークやフロリダのユニバーサルスタジオに現地の友人や明治の友人と遊びに行くことが多かったです。また、ディズニー周辺にはリゾートホテルも数多くあるため、キャストのディスカウントを利用してランチやディナーに行くことがあったのに加えて、スーパーに行くと自炊をすることもありました。後半の仕事ではシフトが夜に入ることがほとんどであり、仕事前の午前中に自由時間ができることもありました。
留学を志す人へメッセージやアドバイス	明治大学の数ある留学プログラムの中でもディズニー留学は魅力的な特徴の多いプログラムであると感じます。私自身この留学に挑戦して充実した半年を過ごすことができたことで本当に良かったと感じ、後悔することはありません。 ただ、異国で働くという点では周りの環境も日本とは大きく異なり大変な面もあると思いますが、周囲には同じ大学の友人もいて相談できます。 ぜひ頑張ってください応援しています！！

就職活動について

就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。例えば、留学前や留学中の就職活動へ向けた準備や、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。

※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。

私は大学2年生であり留学中に就職活動に関して取り組んだことは特にありません。私には将来やりたいことについてまだ具体的なアイデアがないため、その分この留学を通して自分がやりたいことのアイデアを見つけるようにしたいと感じました。やはり接客業の楽しさを見つけることができたと感じます。